



# さいき城山桜ホール

SAIKI SHIROYAMASAKURA HALL



(完成予想図)

## いつでも だれでも

# 大手前新聞

創刊  
2018年(平成30年)  
佐伯市役所  
大手前開発推進室  
☎0972-22-4623

現在、建設中のさいき城山桜ホールは、令和元年の秋に開館予定です。このホールは、多目的ホールとして、市民の生活や文化の振興に大きく貢献することを期待されています。ホールには、会議室、市民協働センター、食育活動室、子育て支援室、スタジオ、会議室など、様々な施設が完備されています。また、ホールには、市民の生活や文化の振興に大きく貢献することを期待されています。

**多様な機能と  
広がる使い方**  
多目的ホール(大)は、音楽鑑賞、演劇鑑賞、式典、集会、市民協働センター、食育活動室、子育て支援室、スタジオ、会議室など、様々な用途に活用できます。

**多目的ホール(大)**  
多目的ホール(大)は、音楽鑑賞、演劇鑑賞、式典、集会、市民協働センター、食育活動室、子育て支援室、スタジオ、会議室など、様々な用途に活用できます。

**諸室案内**  
多目的ホール(大) (地上3階)  
建築面積 3,872㎡  
延床面積 6,481㎡  
建物高さ 25.298m  
主要室 多目的ホール(大)(小)、食育活動室、市民協働センター、子育て支援室、スタジオ、会議室等



(エントランスのイメージ)



(多目的ホール(大)イメージ)

## 来て！観て！使って！

「使う用途によって**可変**する多目的ホール」

【客席**収納**時】

【客席**利用**時】



## 上質の音楽空間

本ホールは、音楽鑑賞、演劇鑑賞、式典、集会、市民協働センター、食育活動室、子育て支援室、スタジオ、会議室など、様々な用途に活用できます。

## わたしと城山桜ホール ここで何かを 始めたい(^^♪

**◇多目的ホール(大)の概要**  
◆客席 806席  
(ポディウム席利用時 916席)  
◆舞台サイズ  
14.4m×7.2m×奥行12.0m

## 佐伯Big Bang！ ～観せる・味せる・魅せる～

さいき城山桜ホール開館記念事業  
8月4日、さいき城山桜ホールで「モバイル屋台」づくりワークショップを開催しました。



(アイデア発表の様子)

## 持ち運び便利！



## ホールで大活躍！



## モバイル屋台

今回製作した屋台は、さいき城山桜ホールや、広場で利用することができ、持ち運びも便利、組み立ても簡単です。

## さいき城山桜ホール開館イベント (作業中の様子)



佐伯市民吹奏楽団  
団長 勝田 孝一

**佐伯がいちばん！**  
間もなく、佐伯文化会館は、現在建設工事が進められている、さいき城山桜ホールへバトンをつなぎます。  
私たち佐伯市民吹奏楽団は、昭和56年、市町村合併前の佐伯市の吹奏楽教室として数人の構成員でスタートしましたが、現在では、高校生から古希を迎える手前の者まで幅広い年齢層の団員が集まり演奏会に向け練習に励んでいます。  
昭和から令和の時代まで約39年間、佐伯文化会館では、週1度の練習や年1度の演奏会、そして中学校や高校の吹奏楽部の生徒と合同演奏会などを開催してきました。練習場所であり、また、ハレの場でもある佐伯文化会館は、私たちにとって非常に思い出が詰まった場所です。閉館が近づくにつれて寂しい思いが占めますが、その一方で、さいき城山桜ホールの多目的ホール(大)は、音響性能が良いと聞いております。私たちが始め吹奏楽に関わる者は、その場で演奏することを楽しみにオープンを待ちわびています。  
現在、私たちは、さいき城山桜ホールの開館に向け、「わくわく大手前隊」に参加し、開館イベントの企画や当日の運営に携わること、自身の日常の活動を盛り上げています。また、音楽による地域の活性化ができないか検討しており、過去に大手前野外劇場で開催していた「さいき街かどコンサート」の復活も視野に入れています。